

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は米金融政策への警戒からドル高となる展開でした。朝方は5月の米CPIが市場予想を上回っておよそ1年振りの高い伸びを示したことから米金利が上昇したためドル買い優勢となり、前日比ドル高レアル安の2.24台前半で取引されました。また、翌日にFOMCを控えていたためタカ派姿勢への警戒からドル買い地合いは続き、薄商いのなか2.26近辺へドル高が進みました。その後はW杯ブラジル戦による短縮取引のため小動きとなり、結局2.26台前半で引けています。

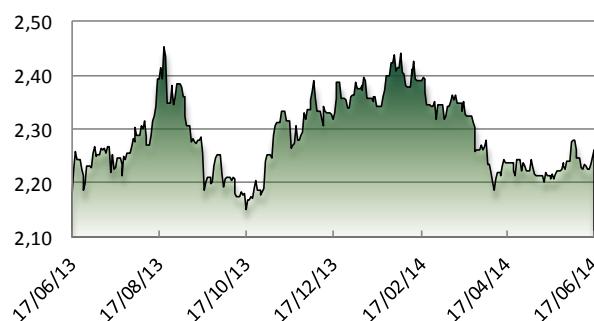
昨日は短縮取引で薄商いのなか大幅にドル高レアル安が進みました。きっかけは米CPIが前月比0.4%増と市場予想の0.2%増を上回ったため米金利上昇の思惑が高まったことでしたが、本日のFOMCからフィッシャー副議長など新しいメンバーを迎えることで金融政策スタンスに変化が見られるのではないかとの観測がベースにあったと思われます。前回のFOMCで各メンバーの政策金利見通しが引き上げられていたため警戒感が高まっていますが、その後イエレン議長が市場の思惑を抑える発言を行っているためFOMCが市場を動搖させる可能性は低いでしょう。ただ、介入プログラム延長決定などで落ち着きを見せていました。レアル相場は未だに脆弱性を抱えていることを露呈した形であり、今後も当局の介入姿勢を睨みながら神経質な展開が続くでしょう。

マーケットデータ

Indicator	Unit	6月16日	6月17日	前日比	5月16日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,55	45,16	-0,39	45,84	-0,68
USD / BRL Spot	BRL	2,2350	2,2619	+0,0269	2,2148	+0,0471
USD / JPY Spot	JPY	101,83	102,15	+0,32	101,50	+0,65
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	54.630	54.300	-330	53.976	+324
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	137,0	138,5	+1,5	153,4	-14,9
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	11,73	11,73	+0,00	12,16	-0,43
DI Future Jul15 (金利先物)	%	11,00	11,00	+0,00	11,43	-0,43
3 Months US Dollar Libor	%	0,231	0,231	+0,000	0,229	+0,002
CRB Index (国際商品指数)	Index	309,8	309,0	-0,8	305,9	+3,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

